

玉名クオリティ認証 チェックリスト

※各宿泊施設内で取り組んでいる項目にチェックしてください。すべての取り組みにチェックがついてからシートをご提出ください。玉名クオリティ認証の有効期間は1年間(R2/8/1~R3/7/31)です。

1. 接客時の基本原則

- 従業員と入館者及び入館者どうしの接触をできるだけ避け、対人距離の確保、または飛沫感染を防止している。
- 入館者には、入館時ならびに定期的な手洗い・消毒をしていただく。
- 入館者を検温する体制を整えており、体温が37.5度以上あった場合の対応策を用意している。
- 従業員及び入館者にマスクの着用を要請している。

2. 衛生管理の体制

- 衛生管理の責任者を設け、実行をチェック・記録している。
- 従業員に対して、発熱や体調不良がないか、毎日確認する体制がある。
- 従業員に感染症の濃厚接触者が出た場合、2週間の健康観察期間を設ける体制づくりをしている。
- 従業員に対し、感染症対策の内容を説明し、実践している。

3. 清掃の方法

- 施設内・客室内・浴室内を毎日清掃し、定期的に換気している。
- 人がよく触る場所（ドアノブ、エレベーター、手すり、リモコン、スイッチ、テーブル、ロッカーなど）に対して、特に重点的に清掃と消毒を1日に複数回実施している。
- アルコールか、薄めた塩素系漂白剤を用いて、拭き掃除をしている。
- 食事を提供している場合、調理設備と食事の提供場所は1日に複数回清掃・消毒をしている。

4. 浴室・トイレの清掃方法

- 浴室・トイレ設備は十分に機能している（水道の故障などはない）。
- 浴室・トイレは清掃・消毒を一日に複数回実施している。
- トイレのせっけんとトイレットペーパーを切らさないようにしている（チェック体制がある）。

5. 共用部分や食事スペース、客室の基礎的な衛生管理

- 入館者に対して手洗いの実施やマスクの着用を促す掲示等を行っている。
- 共用部の頻繁に利用される場所にアルコール消毒液を設置している。
- ゴミは定期的に回収している。
- ゴミを処理するときにはマスクと手袋を着用し、袋に密閉してから捨て、処理後は手を洗っている。
- 遺失物を回収するときにはマスクと手袋を着用し、袋に密閉、回収後は手を洗っている。

6. その他

- 感染者、感染疑いのある入館者が発生した場合、保健所の指示に従う。
- 政府や熊本県、玉名市等、地方自治体からの要請に協力する。
- 業界団体等によるガイドラインを定期的にチェックし、最新の情報を取り入れ、実践する。

クオリティの高さをアピールしたい点

貴施設のアピールポイント（強み）を教えてください。1 番～5 番まで、アピールポイント（強み）に当てはまるものを○（複数選択可）で囲み、理由を下記に記入してください。

1. 飲食	2. 温泉	3. 接客	4. 施設設備	5. その他
アピールポイント（強み）の理由				

申請者連絡先

日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日

事業所名 _____

代表者名 _____

連絡先を記載してください。認証や、お知らせ等をお送りします。

郵便番号	〒 _____	電話	_____ - _____
住所	_____	FAX	_____ - _____
担当者名	_____	メール	_____

認証の配布、現地確認実施希望日

審査希望日時① _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ : _____ ~ _____ : _____

審査希望日時② _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ : _____ ~ _____ : _____

審査希望日時③ _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ : _____ ~ _____ : _____

（時間は 30 分から 1 時間程度を目安に確保ください。チェック項目の確認やヒアリングを行う予定です。実施日程については後日ご連絡いたします。）